

八尾市衛生問題対策審議会（書面審議）

【議事1 会長・副会長の選出について】

審議結果

承認する委員：29名 承認しない委員：0名

全委員よりご承認をいただきましたので、原案どおり、会長に貴島 秀樹委員、副会長に木山 昌彦委員が選出されました。

【議事2 令和2年度事業実績等について】

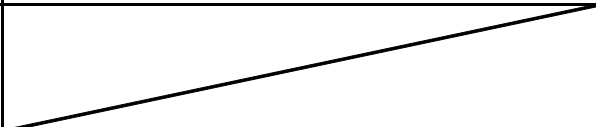
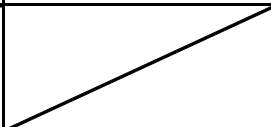
委員からのご意見及び市の考え方等

資料該当箇所	ご意見	市の考え方	担当課
資料8 P 3	動画配信のアクセス数はどのくらいか。	R3.10月月初時点視聴回数(公開以降の累計)は、22,187回です。	健康推進課
資料8 P 4	健康保険課と健康推進課の連携は大いに評価できる。 該当中学校区での子宮がん検診受診率の数字はどのくらいか。	地区担当保健師の気づきから、各種データを活用し、事業化ができた取り組みとなります。受診者数はR元年度の481人からR2年度は651人に、八尾市全体から見た受診者割合は、R元年度の5.9%からR2年度の8.1%に増加しております。	健康推進課
資料8 P 7	コロナワクチンの接種に関して、年代別の接種率の数字はどのくらいか。	12月20日時点の新型コロナワクチンの接種状況は以下のとおりです。 ・12～19歳：1回目63.4%、2回目61.3% ・20歳代：1回目72.7%、2回目71.5% ・30歳代：1回目74.2%、2回目73.0% ・40歳代：1回目79.2%、2回目78.3% ・50歳代：1回目89.9%、2回目89.1% ・60～64歳：1回目93.6%、2回目92.6% ・高齢者：1回目94.8%、2回目93.9% ・全体：1回目84.0%、2回目82.9%	健康推進課 新型コロナウイルス ワクチン接種事業実施 プロジェクトチーム

-	新規事業はいずれも重要で、今後とも評価をする必要がある。	実施計画等の評価指標を通じ、評価してまいります。	保健企画課 健康まちづくり科学センター
資料4-② スライド9 資料4-① P.6	特定保健指導実施率が、全国平均・大阪府平均と比べて、令和2年度は暫定値とはいえ5.7%と悲惨な数字です。対象者がわずか1342人ですので、郵送による案内を2～3回出されてはいかがですか。	特定保健指導の利用勧奨につきましては、対象者への健診結果を同封した郵送案内だけでなく、電話や、訪問による勧奨を実施しておりますが、なかなか利用につながっていない状況です。今後も複数回の文書送付も含め、有効的な勧奨策を検討してまいります。	健康保険課 健康推進課
資料4-② スライド10.11 資料4-① P.6	コロナ禍で、がん検診受診率が低迷しています。令和2年度は特に胃がん5.8%、肺がん4.4%と一桁の悲惨な数字です。現在のがん検診を周知するリーフレットは複雑すぎます。 「日本人の2人に1人はがんになる。3人に1人はがんで死ぬ」「早期発見・早期治療が大切」「がん検診はすべて無料」といったことを強調したポスター、リーフレットを作成し、配布されてはいかがですか。	がん検診の啓発につきましては、委託医療機関をはじめ、市役所本館や出張所等の行政機関、市内主要駅等、様々な場所でポスターやチラシを掲示または配架しております。今回ご意見をいただいた内容につきましても一部表記しておりますが、より分かりやすい啓発資材になるよう、今後も検討してまいります。	健康推進課
資料4-① P.4	主要死因別順位は記載されています。 しかし、昨年の審議会で多田羅先生が提案された「悪性新生物・心疾患・脳血管疾患等の死亡率の推移、全国・大阪府との比較」がまだ記載されていません。 来年の審議会では、必ず発表していただきたいと思います。	「悪性新生物・心疾患・脳血管疾患等の死亡率の推移、全国・大阪府との比較」につきましては、来年度の審議会でお示しできるよう資料の内容について検討いたします。	保健企画課 健康まちづくり科学センター

<p>資料4-① P.8 特定健診の受診率</p>	<p>受診されなかった群には、疾患があり医療機関にて（保険診療として）検査をすでに受けられていた方が含まれます。特定健診未受診の理由が判明し、重複検査となるため健診を受けられなかったグループと、1年間に検査を全く受けられていないグループを分けた数を算出してもらえば、特定健診受診率約3割の意味が変わると思います。（例えば、重複をさけるために特定健診をされなかった方が約4割あれば、7割の方はどこかで健康チェックを受けていたこととなります）健診未受診の原因調査ができれば参考になるのですが。</p>	<p>医療受診有無ごとの健診受診状況について、2年度の状況を確認したところ、医療受診ありの特定健診受診率は26.6%、医療受診無しの特定健診受診率は2.1%でした。また、医療受診あり・特定健診受診なしの割合は53.7%でした。（KDBシステム「医療機関受診と健診受診の関係表」） 健診未受診の原因、理由の把握は未受診者への電話による受診勧奨の際、可能な範囲で聞き取りを行い、通院中、他の健診受診済、健康だからという理由が主となっています。</p>	<p>健康保険課 健康推進課</p>
<p>資料4-② スライド3</p>	<p>オンラインによる健康相談（R2.11月～） 状況報告は次年度と思われるが、現在の利用状況年齢層等について実感はどうですか。</p>	<p>令和3年12月時点では、すべて母子保健分野での相談となります。相談件数はまだ少なく、より活用しやすい環境整備と啓発を行ってまいります。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料4-② スライド6</p>	<p>糖尿病重症化予防 糖尿病と歯周病は密接な関係があるが、何か啓発はされているか。</p>	<p>糖尿病重症化予防における保健指導において、糖尿病と歯周病の関係について指導を行い、歯科受診の必要性についても啓発を行っております。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料4-② P.5～14</p>	<p>歯科健康診査の受診率ものせてください。</p>	<p>令和2年度の受診率は8.8%となっております。令和3年度以降は資料に掲載してまいります。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料4-① P.5 成人歯科検診</p>	<p>八尾市の特定健診の受診率が上がっていますが、ここに、歯科健康診査（成人歯科検診）の数、受診率も上げていただきたいと思います。これは、5才きざみで各歯科診療所で行っていますが、平成29年度より減少していると健康推進課から聞いています。予算の都合上、50才の人だけに勧奨ハガキを発送すると聞いていますが、ぜひ各年代、受診資格のある方、全員に送って頂きたいと思います。</p>	<p>歯科健診の受診率の向上のため、効果的な受診勧奨の方法について検討していきます。</p>	<p>健康推進課</p>

<p>資料5 スライド18</p>	<p>保健企画課から、保健師の人材育成が上がっていますが、歯科医師会からは、常勤の歯科衛生士の採用を以前よりお願いしています。各学校の虫歯等のデータ比較や各地域のご老人の方のデータや、全国とのデータ比較、あるいは食育推進など、全身の健康に大いに寄与すると思いますので、ぜひお願いいたします。</p>	<p>歯科衛生士の採用につきましては、現下の厳しい財政状況及び人事状況から実施は困難であると考えておりますが、今後も国・府・他市町村の動向を注視しながら研究してまいります。</p> <p>また、健康福祉部における職員の歯科口腔保健に関する知識を向上し、より専門知識を高めることは必要であると考えますことから、職員への研修などについて検討してまいりたいと考えておりますので、貴会の協力を賜りたいと考えております。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料4-① P18 歯科健康診査</p>	<p>歯科医師会からは、10年来、各保育園、幼稚園、小学校等におきまして、子供のフッ素洗口を提案しておりますが、行政の都合上、なかなか実現していただけないのが実情です。</p> <p>資料4-①の18ページ、6. 歯科健康診査にもありますが、う蝕の数は減ってはきていますが、う蝕罹患児数は1歳半で1.2%、3歳半で8.7%と少ないですが、1人あたりの本数は各々、3.3本、3.0本と複数歯にわたっています。私も小学校で検診を行っていますが、う蝕のある生徒さんは多数のう蝕が見受けられるのが実情です。各家庭において健康格差があると感じています。フッ素洗口により多数歯のう蝕はかなり効果がありますので、ぜひお願いしたいと思います。</p>	<p>乳幼児期の歯の健康に関する取組では、八尾市歯科医師会のご協力を得て、毎月1歳6か月児健康診査と3歳6か月児健康診査を実施し、歯科診察、保健指導を行っております。1歳6か月児健康診査では、う蝕活動性試験のシーエーティー21やフッ素ジェルの試供品配布を行い、フォロー教室である幼児歯科教室を再開しております。また、ホームページでは、ブラッシングの動画配信を開始する等啓発に努めております。今後も、フッ素を使用した虫歯予防について啓発に努めてまいりたいと考えております。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料4-②</p>	<p>地域連携薬局・かかりつけ薬局を利用した健康相談や予防事業の取り組み促進・実施</p>	<p>健康相談や健康教育のポスター掲示やチラシ配架など、可能でしたらご協力をお願いいたします。</p>	<p>健康推進課</p>

<p>資料3 P2 新型コロナウイルスワクチン接種</p>	<p>「新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチーム」の設置によりワクチン接種の推進体制と窓口ができ、各連絡会や協議会と連携、協働し、いち早く医療機関（病院・老健など）・介護福祉施設（特養・グループホーム・特定施設など）の入院者・入居者及び従事者への優先接種が開始されました。また、介護保険事業者連絡協議会の要望にも迅速に対応していただき、施設だけでなく居宅のケアマネ・ヘルパー・デイサービスなどの訪問や通所事業者の従事者にも優先的にワクチン接種を進めていただきました。感染拡大防止の観点からも、またサービス利用者・家族と提供者がお互いにコロナ禍での安全・安心した介護サービスの供給と提供がスムーズに行うことができたことに感謝しています。</p>	<p>安全に安心して希望する市民がワクチン接種を行えるよう、引き続き取り組みを進めてまいります。</p>	<p>健康推進課 新型コロナウイルスワクチン接種事業実施プロジェクトチーム</p>
<p>資料8 P1</p>	<p>保健所運営部会から八尾市衛生問題対策審議会となり、看護協会府東支部として令和2年度の事業のまとめと参考に内容を理解することから進めたい。</p>		
<p>資料8 P3</p>	<p>新たな生活様式における健康づくりの為に、地域と検討される中に看護協会の関連部署も参加させて頂く機会があれば、みんなの健康をみんなで守る地域づくりに看護師等の活躍できるものが拡大されると考える。資料4-①の1ページに複数の保健師等の集約を行い、チーム制で進める体制を整えられていますので、看護協会の保健師、助産師、看護師等の連携が図られるとコロナ禍における保健師の負担が少しでも軽減される仕組みづくりもできるのではないかと感じました。</p>	<p>チーム制による健康づくりの取り組みにおきましては、地域の実情に応じて、健康コミュニティーを推進していくための関係機関との連携体制を検討する中で、必要時、貴会の協力を賜りたいと考えております。</p>	<p>健康推進課</p>

<p>資料4-② P1~7</p>	<p>地域健康づくり支援事業等にも、目標として生活習慣病予防、安心して子育てができる、地域住民が健康づくりに主体的に取り組むことができる、となっている為、専門的知識をもった認定看護師、専門看護師の活用もお願いしたい。</p>	<p>母子保健事業においては、保健師や助産師、管理栄養士などの専門職が、コミュニティセンター等を活用した健康相談を行ったり、地域子育て支援センターにおける妊産婦・親子交流やつどいの広場と連携を図りながら相談支援を行っております。全体的な地域健康づくり支援事業としては、地域の実情に応じて健康コミュニティーを推進していくうえで、チーム制を軸に取り組んでおり、関係機関との連携体制を検討する中で、必要時には貴会の協力を賜りたいと考えております。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料3 P2 予防接種</p>	<p>高齢者インフルエンザ予防接種について、今後も無償化はできないのか。</p>	<p>令和2年度の高齢者インフルエンザ予防接種の無償化につきましては、国の財政支援により実施したものであり、市単独での無償化については、困難であります。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料3 P3 ワクチン接種</p>	<p>会場を各コミセンなど。特に交通の不便なところ（西郡、高砂）、高齢者の多いところ、山手（高安、恩智）</p>	<p>本市においては、医療機関での接種と、市が特別に設置する会場での接種の2通りとし、特に身近な医療機関で接種できるよう、八尾市医師会と連携し、ワクチン接種に取り組んでまいりました。また、特別に設置する会場へは、公共交通機関の利用や、会場へのシャトルバスの運行を行うなど、交通に不便な地域にお住まいの方への配慮に取り組んでまいりました。</p>	<p>健康推進課 新型コロナウイルス ワクチン接種事業実施 プロジェクトチーム</p>
<p>資料3 P4 ワクチン接種</p>	<p>電話で申し込み予約が繋がらない、一日電話をしたが繋がらなかったという苦情を多く聞く。</p>	<p>これまでのワクチン接種において、多くの方が、予約が取ることが出来ない、コールセンターつながらなかったことから、今後、コールセンターの回線数や開設日等を配慮してまいります。</p>	<p>健康推進課 新型コロナウイルス ワクチン接種事業実施 プロジェクトチーム</p>

<p>資料4-① 地域健康づくり支援事業について</p>	<p>・各コミセンから保健師が引きあげ、チーム体制で支援する仕組みに変更した初年度であったが、新型コロナウイルスの関係で、地域との連携した取り組みが出来なくなってしまったのが非常に残念である。</p> <p>「あなたのまちの健康診断」という成果を最大限活かして、引き続き地域と一体的な啓発や健康指導の取り組みを実施していただきたい。</p> <p>これまでは、地域のサロンや給食会など直接、健康推進を掲げていない取り組みでも、コミセンの保健師に協力いただき健康診断や健康のお話を簡単に実施していただいていた。昨年はコロナでサロン等も中止となったが、それでも地域住民の健康への関心は非常に高いと感じている。引き続き、地域のちょっとした集まりなどにも可能であれば連携し、さまざまな機会をとらえて地域の健康づくりを共に進めていきたい。</p> <p>社協も地区福祉委員会を基盤に日常生活圏域にあわせた地区担当制で取り組んでおり、保健師のチームとの情報交換を積極的に行いたい。</p>	<p>地域の健康づくり支援事業におきましては、今後もさまざまな機会を通して、地域の主体的な健康づくりの取り組みを支援していきたいと考えております。また、関係機関と連携した健康コミュニティの推進のためにも、貴会の協力を賜りたいと考えております。</p>	<p>健康推進課</p>
<p>資料6 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>・令和2年5月ごろの新型コロナウイルス感染症対策では、不要不急の外出自粛措置が行われ、高齢者等の安否が確認できなくなりました。そのため、八尾市社協としても高齢クラブ会員や民生児童委員など地域のさまざまな団体をお願いし、声掛けや高齢者の安否をお互いに確認する取り組みとともに、新たに設けたコールセンターの案内など適切な情報提供を行いました。このような非常時においては、医療機関や行政、保健所など対応困難な状況の中で、地域に暮らす人や団体が自分たちのできる範囲で取り組むことが大切であると考えます。</p>	<p>高齢者あんしんセンターでは、八尾市社会福祉協議会が高齢クラブと協働で取り組まれた「あんしんコール」事業で、高齢者あんしんセンターのチラシを同封していただき、相談ごとがあれば高齢者あんしんセンターにつながるよう連携体制をとらせていただきました。また地域からの相談があれば、コロナ禍であっても感染症対策を徹底したうえで訪問等を実施し、必要な支援を継続できるよう取り組んでいるところです。今後も引き続き関係機関との連携のもと、地域の見守り体制の強化に向けて取り組みを進めてまいります。</p>	<p>高齢介護課 地域支援室</p>
<p>—</p>	<p>各項目について特になし。</p> <p>公衆衛生向上の諸施策遂行のため、各関係機関・団体のご尽力に感謝。</p> <p>コロナ禍での経験を活かし、今後の課題に対処することが肝要であると思料する。</p>		

資料4	オンラインでの取り組みについて、各通信機器の配備など漏れがないような状態にしていけるよう心がけてください。パソコン・スマホなどの扱いに不慣れな方がいますので。	オンライン健康相談におきましては、チラシやホームページ等に、各種機器に対応したアクセス方法のマニュアルを添付させていただいております。	健康推進課
資料5	新型コロナをきっかけとして、全市体制で取り組まれたことは、非常に良いと思いますが、各地区での医療の先生方にも一層の協力をお願いしたいです。	新型コロナウイルス感染症対応につきましては、これまで全市体制に加え、医師会、歯科医師会、薬剤師会の先生方とも連携しながら進めてきたところであり、今後も引き続き、連携を強化しながら対応を進めてまいりたいと考えております。	保健企画課
資料5 スライド18	人材育成は重要であると思います。	八尾市保健師人材育成指針をもとに、質の高い保健師活動ができる保健師の育成を目指し、保健師配属所属が一丸となって今後も取り組んでまいります。	保健企画課 健康まちづくり科学センター
資料6	この経験からわかる新しい対応方法の啓発に努める事が重要と思います。	新型コロナウイルス感染症について、引き続き感染症の予防や感染拡大防止対策に取り組むとともに、感染症情報の発信および啓発に努めてまいります。	保健予防課
資料7	特に小規模事業の方への啓発に努める事が重要と思います。	HACCPの導入支援につきましては、引き続き、更新監視や窓口相談通じて、行ってまいります。	保健衛生課
資料4-② 地域健康づくり	「がん対策基本計画」では、子供の頃から健康について教育することが重要と述べられており、「がん」についても正しい知識とがん患者に対する認識、予防などについて学ぶことが重要とされております。当院は「がん診療連携拠点病院」としての活動として、がん教育にも力を入れており、コロナ禍ではありますが昨年度は3校、今年度は6校において、市内中学校においてがん教育をさせていただきました。このような活動も、盛り込めないでしょうか。	がん対策につきましては、様々な側面からの対策が必要であります。がん教育につきましては、中河内がん診療ネットワーク協議会にて、情報共有をさせていただいておりますが、本審議会におきましても今後、情報共有を図れるよう、貴院のご協力を賜りたいと考えております。	健康推進課

【その他ご意見について】

委員からのご意見及び市の考え方等

資料該当箇所	ご意見	市の考え方	担当課
-	事業に関して、単年度の数字に加えて、同一人物をひも付けした分析を拡大していく必要がある。センターや大学との共同分析、評価が可能である。（例えば、各種健診の累積受診率、追跡実施率、数年間の未受診者の把握と受診勧奨の強化）	大阪大学大学院医学系研究科や大阪がん循環器病予防センターとの「健康づくり事業の推進に関する協定」に基づく共同研究により、同一人物をひも付けした分析をすすめてまいります。	保健企画課 健康まちづくり科学センター
-	健康診断の件数が少ないことが気になります。薬局で声掛けができますので、声掛けをするときの資料がありますでしょうか。	令和2年度におきましては、貴会にご協力をいただき、市内の薬局に健診のパンフレットを配架いただきました。パンフレットがなくなれた薬局におかれましては、在庫がありますので、引き続き、啓発において貴会の協力を賜りたいと考えております。	健康推進課